

令和3年6月29日

岐阜菅公学生服株式会社 ■■■ 様

制服ワーキンググループ

制服に関する座談会について

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。見出しの件に関しまして、本校は今年度、制服等に関する検討委員会を立ち上げ、生徒と共により有意義な議論を進めるべく、生徒と教員でメンバーが構成される制服ワーキンググループを発足いたしました。その活動の一環として御社よりご講演を賜りたいと存じます。概要は以下のようになります。大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

記

日時：令和3年7月14日（水）13：30～ 1時間程度

場所：岐阜北高校 英知館（北舎）1階 生物講義室

内容：岐阜菅公学生服株式会社さんから制服についての説明座談会のような形で質疑応答

生徒からの質問

- ①制服の意義とはどのようなものだと考えますか。
- ②男女とも違和感なく着ることのできるブレザー&スラックスは作製可能ですか。
- ③制服の指定がなかった学校が制服を設けるようになった例、あるいはその逆の例をご存じでしたらどのような背景があったのか教えてください。
- ④制服とは何ですか？
- ⑤制服を作る時に大切にしていることは何ですか？
- ⑥制服の良さは何ですか？
- ⑦制服はどのようにつくられるのですか？
- ⑧なぜ制服がいると思いますか？
- ⑨制服の販売価格はどのように決まるのですか？

以上

岐阜北高校 制服ワーキンググループ	
担当	■■■■
電話	058-231-6628
FAX	058-231-7815
E-mail	■■■■■■■■■■